

倉敷レーザー株式会社

岡山県倉敷市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

レーザー精密板金加工技術と基幹システム、 各種データベース及び CAD センター整備 により高品質部材を短納期にて提供する

- 基幹システム及び関連システム、データベース構築により、生産をはじめ各部門が効率的に業務を運営
- 精密板金加工に必要な、レーザー加工・溶接を活用した卓越した技術を保有している
- 基幹システムと関連システム、データベース、CAD センターを基盤として、多品種少量生産の難点を克服

企業基本情報

所在地	岡山県倉敷市船穂町船穂 2095-8
電話/FAX	086-552-5868/086-552-5878
URL	http://www.k-lasergroup.com
代表者	代表取締役社長 難波 慶太
設立	1965年
資本金	3,000万円
従業員数	225人



会社概要

同社は特定先に依存しない精密板金加工業者で生産拠点は本社のほか、福岡県、福島県、12月には愛知県に新工場が竣工する。受注は多品種、少量、不定期、多頻度、形状は多様で生産は非効率になりかねないが、昭和50年代半ばパソコンの黎明期から見積、原価把握、生産計画、工程管理等のシステム化、加工のデータベース作成に努めた。その成果は高精度の商品を短納期で生産する企業として高い評価を受けている。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

システム及びデータベースの構築により、効率的に業務運営

見積～生産管理～納品管理のシステム化による業務効率化・生産性向上を実現した。具体的には見積システムで単価と納期を迅速回答、CADシステムで各種DBによるCADデータ作成、工程管理システムによる工程チェックである。職人の経験と勘・技術やデータを企業に蓄積するため、約20年前から各種DBを作成・更新し続け、同社の利益創出の源泉となっている。また、少数間接人員を実施している。管理部門もシステム化による効率的業務を実施し、管理部門は4名のみ。



機械装置

レーザー加工・溶接を活用した卓越した技術を保有

優れた重ね溶接加圧成型技術をもつ。2枚重ねたステンレス板にレーザー溶接後、ガス加圧で板を膨らませる技術はプレート式熱交換部品に採用され、シンプルな構造が工数削減に寄与した。均一な膨らみを保つための強力な圧力に負けない溶接は同社の技術力である。また、無酸化切断の実用化に成功。レーザーのアシストガスに窒素ガスを使用し、酸化皮膜の発生を防ぐ技術である。6mmまでの無酸化切断技術を持つ企業はあるが、同社は板厚12mmまで加工可能。



YAGレーザー切断機

ITを活用した効率的な多品種・少量生産が顧客の信頼を獲得

基幹システムの優位性として、基幹システムと付随する各種システム及び大量のDB、CADセンターを創り出し、多品種、少量、不定期、多頻度、異形加工（高精度、複雑形状）を短納期で納品していることがあげられる。システム開発、DB整備、ソフト開発で汎用機を、使い勝手の良い専用機に転換することや治具開発の取組など、モノと情報が一元化した仕組みは同社の特色である。上記システムにより見積価格、予定納期を迅速回答でき、受注成約率、固定客化に繋がっている。



営業部とプログラム課